

DAFS 景況感アンケート (2024 年 6 月)

	2023 年 6 月	9 月	12 月	2024 年 3 月	6 月	先行
受注	△50	△75	△68	△70	△56	9
在庫	72	78	83	80	65	12

(ポイント：%)

【概況】

6 月時点で受注はマイナス幅が減少。先行(前回△3)はプラスに改善。
在庫は過剰な状況が 3 月に比べて減少し、先行(前回 33)も改善。

【アンケートご回答各社コメント】

- ・戦争の終結及び中国の景気しだい。
- ・得意とする宇宙分野の伸びがあり、受注は過去最高水準となっている。
- ・受注は、産業・車載共に弱い、一部来期に入り始めた。
- ・現在は景気としては横ばいと思えますが、先行きはマイナスに触れると見ています。それは中国が戻らず、その分はアセアン、日本、ヨーロッパで補う構図になっていると思っています。
- ・生成 AI 関連(サーバー & インフラ)は需要がますます旺盛になって来ようが、それ以外の分野は、PC、スマホが若干の回復が見られるものの、産機、車載は 2024 年下期からの緩やかな回復となろう。但し半導体製造装置・素材等は CQ1-2024 から上向き始めている模様。
- ・産業機器関連の顧客を中心に業績回復のタイミングを見極めるのが非常に難しい状況が続いており、7-9 月期での回復を見込んでおりましたが、本格的な回復は 10-12 月期以降もしくは CY25 年にずれ込む可能性が高くなってきております。
- ・宇宙分野が伸長しています。
- ・弊社の客先は今年度後半頃から在庫がなくなり、発注が見込まれる予定

【調査要項】

1. 実施期間：2024 年 6 月 24 日～7 月 5 日
2. 調査対象：DAFS 会員（正会員、賛助会員）
3. 回答数：31 社（回収率 73.8%）
4. 調査方法：会員向けメールにて依頼、Web 回答
5. 分析方法：DI (Diffusion Index)

受注 DI 値 (6 月) = (良い/やや良い) - (やや悪い/悪い)

受注 DI 値 (先行) = (上昇) - (下降)

在庫 DI 値 (6 月) = (過剰/過剰気味) - (やや不足/不足)

在庫 DI 値 (先行) = (過剰) - (不足)

以上